

事業評価書

補助事業名	然別演習場関連公共用施設（環境衛生施設：葬斎場改修工事）整備事業						
補助事業者名	鹿追町長						
実施場所	鹿追町葬斎場（北海道河東郡鹿追町笹川北8線9番地）						
補助事業の成果の目標	鹿追町葬斎場は、昭和60年度の供用開始から35年が経過し、火葬炉の修繕等に多大な経費がかかっているほか、利用者からは同葬斎場のトイレ等のバリアフリー化を求める声が多く上がっている。 本事業により火葬炉、トイレ等各種設備及び和室の洋室化等の改修工事を行うことにより、同葬斎場の利用環境の向上を図る。						
補助事業の内容	全 体：実施設計一式、改修工事一式 本年度実施分：改修工事一式						
補助事業の始期及び終期	全 体：令和元年度～令和2年度 本年度実施分：令和2年6月～令和2年12月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円 2,409,000	円 43,065,000	円	円	円	円 45,474,000
	交付金額	円 1,500,000	円 42,000,000				円 43,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、火葬炉やトイレなどの各種設備、和室の洋室化等の葬斎場の全面的な改修が行われ、施設の老朽化に対する懸念が解消された。</p> <p>また、施設利用者にアンケートを実施したところ、以下のような評価を得られている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の利用が多かったため、バリアフリーになって使いやすくなったと感じている。 ・車いすの利用者がいたが、トイレ等に手すりが設置されていて良かった。 ・キッズスペースやオムツ台が整備されていて、とても便利だった。 <p>以上のことから、事業の実施後には高齢者を含む町民にとって使いやすい施設となっており、同葬斎場の利用環境の向上に寄与していると評価することができる。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を、次の方法により地域住民への周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿追町ホームページ、広報誌に記載。 ・施設に表示板を設置。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適正な維持管理を推進し、安定した施設運営を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	然別演習場関連公共用施設（交通施設：泉町4丁目南通り改良舗装）整備事業						
補助事業者名	鹿追町長						
実施場所	鹿追町泉町4丁目1番38、1番37						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は鹿追町いずみ野第5次分譲地の南側を東西に走る道路であり、近隣住民の生活道路として使用されているが、現在未改良であり、路面状況が安定せず、ぬかるみや砂埃等で周辺住民の生活環境に被害を及ぼしていることから道路整備を要する状況にある。</p> <p>このため本事業の実施により路面のぬかるみ、砂埃等を防ぎ、周辺住民の生活環境を改善する。</p>						
補助事業の内容	改良舗装工事 L=93.98m W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	令和2年6月～令和2年10月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 21,340,000	円	円	円	円 21,340,000
	交付金額		19,000,000				19,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、路面の安定が図られ降雨時のぬかるみ、砂塵を防ぐ効果が得られた。アンケート調査の結果によると回答者から車両の走行性、歩行の通行性・安全性に対して良い、大変良いと高評価を得ることができた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを近隣住民への回覧板及び工事標識に記載し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も道路状況を確認し、地域住民の理解を得ながら事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	然別演習場関連公共用施設（教育文化施設：小中学校学習用備品）整備事業						
補助事業者名	鹿追町長						
実施場所	鹿追小学校（鹿追町東町3丁目2番地）ほか						
補助事業の成果の目標	老朽化した町内小中学校の児童生徒の机・椅子を整備することで、児童生徒が安心して学習に取り組む環境を整備し、本町の教育環境の向上を図る。						
補助事業の内容	小中学校学習用備品 机86台 椅子86台						
補助事業の始期及び終期	令和2年12月～令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 2,989,360	円	円	円	円 2,989,360
	交付金額		2,213,000				2,213,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で鹿追町内の小中学校の机・椅子を更新したことにより、著しい老朽化に起因する学習中の故障及び破損箇所との接触によるケガ等の懸念が解消された。そのため、児童生徒が安心して学習に取り組む環境が整備され、本町の教育環境の向上につながっている。</p> <p>また、教職員・児童生徒への聞き取りからは、更新した机・椅子は使いやすく、児童生徒が楽しく学習に取り組むことができている、という評価が得られている。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を町のホームページ、広報誌及び各学校の学校だよりに掲載することにより地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						